

を3日間供給できる自家発電設備を設置するなど、災害対策拠点としての機能を確保します。

**駐車場計画**

駐車場は、屋外に108台、地下に92台の合わせて200区画を設けます。

建物を免震構造とすることにより生じるスペースを有効活用し、地下駐車場を設けることで、屋外に立体駐車場を設置するよりも安価に駐車台数を増やすことができます。

また、入口近くに車いす利用者用の駐車区画や駐輪場を設置し、利用

者の利便性に配慮しています。

**平面計画**

1階から3階は、建物の中央部に沿って事務スペースを配置します。仕切りを設けず、執務空間を広く取ることにより、将来の組織改革や職員の増減に柔軟に対応できる計画としています。

また、1階の南側には市民が多目的に利用できる市民開放スペースを設けます。市民や観光客の休日利用を考慮したエントランスとすることで、庁舎に観光振興にも活用できるスペースを確保します。

**動線計画**

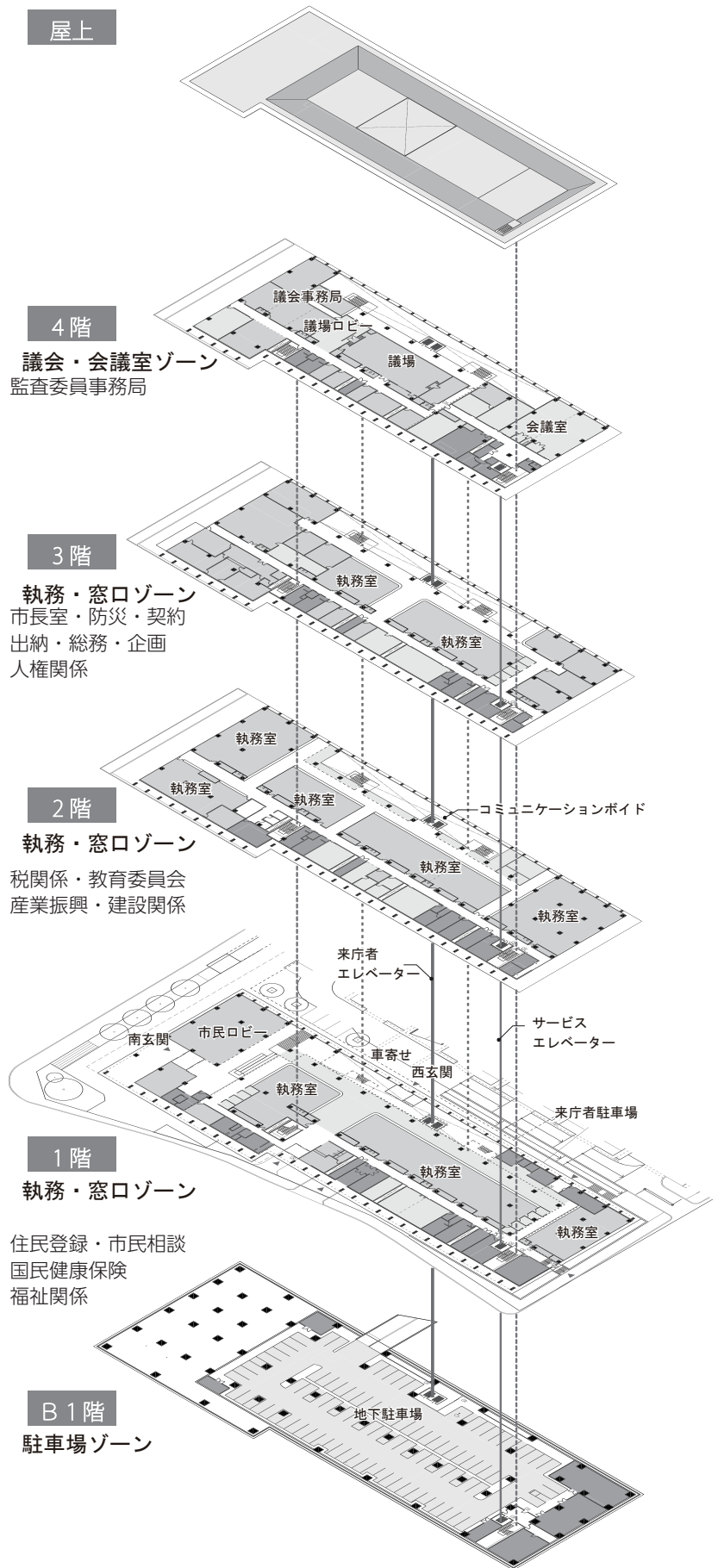
市民の皆さんの利用が多い部署を1、2階に配置します。吹き抜け部分にエレベーターや階段を設置し、迷うことなく各階へ移動できるように計画します。

行政関連の執務室は3階までに配置し、議会関連の諸室は4階に集約することで、議決機関としての独立性を保ちます。

また、主な会議室を4階にまとめ、夜間や休日に市民を交えての会議があった場合の案内性を高めています。

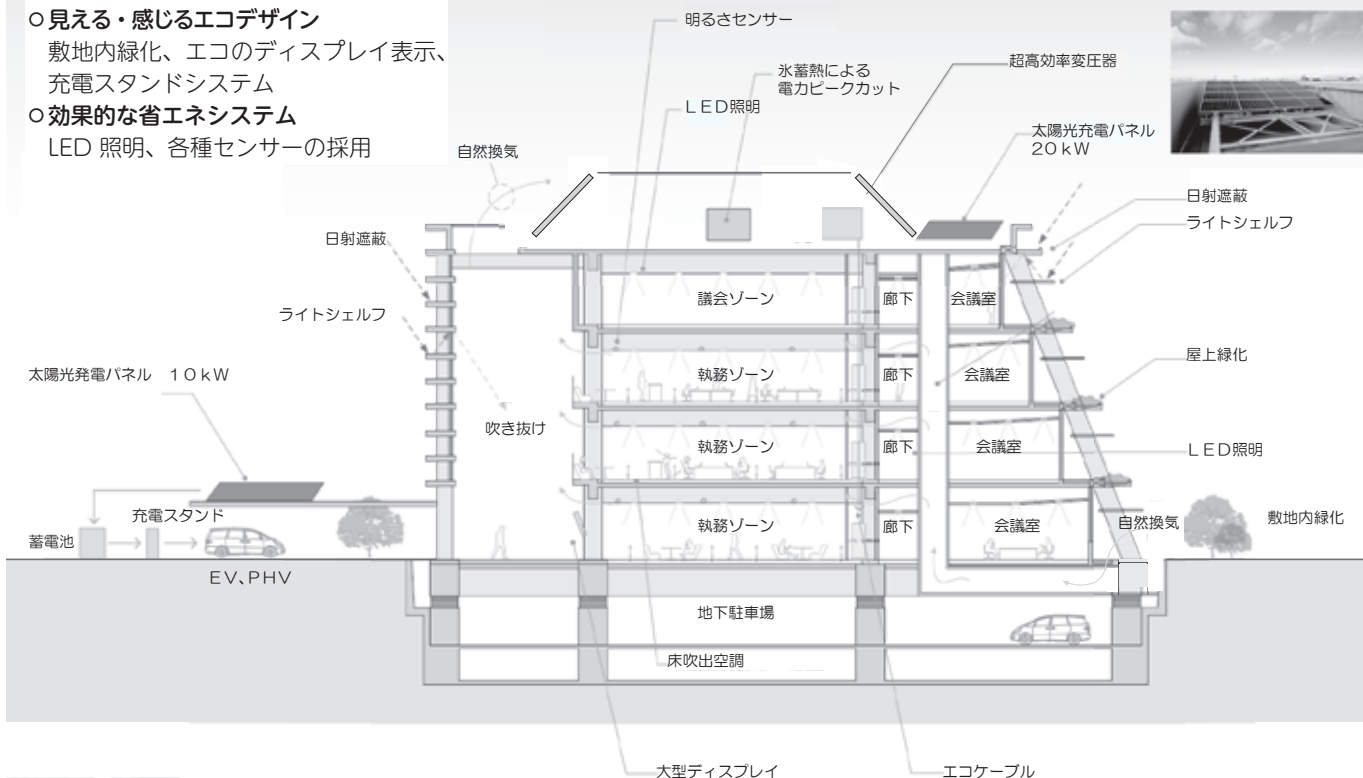
避難経路については、庁舎の四隅

- 設備計画**
- ①**信頼性・安全性**
- 非常用発電機を設置し、停電時に備えます。
  - 重要機器への電源系統の二重化を図ります。
  - 空調熱源は、電気とガスを併用する信頼性の高い複合熱源方式です。
  - 非常電源、上水、雑用水とも72時間自立運用可能な計画とします。
- ②**自然エネルギーの活用**
- 駐車場南側の庇や屋上に太陽光発



～環境コンセプト～

- 自然の恵みを活用  
自然風・自然光・太陽光を利用
- 見える・感じるエコデザイン  
敷地内緑化、エコのディスプレイ表示、充電スタンドシステム
- 効果的な省エネシステム  
LED照明、各種センサーの採用



**《工事予定》**

- 北庁舎・中央公民館解体  
…平成 24 年 7 月開始
- 本体工事  
…平成 24 年度～ 26 年度
- 南庁舎解体  
…平成 26 年度
- 外構・駐車場工事  
…平成 26 年度

- 電装置を設置します。
- 地下を経由させた冷涼な外気を利用します。
- 1階から4階までの吹き抜けの空間を利用した、自然換気を計画します。
- ライトシェルフ（反射庇）により直射日光を遮り、間接光を室内に取り入れる計画とします。
- ③ 効率のよい設備**
- 安価な深夜電力を利用した空調システムの採用により、日中使用電力を削減します。
- 明るさセンサー、人感センサーを設置し、照明制御を行います。
- 主要照明設備にLEDを採用し、節電に努めます。
- 雨水・井水を雑用水に利用し、水資源の有効利用を図ります。
- 床吹き出し空調の採用で居住域を効率的に空調します。

**【問い合わせ】**  
管財課  
TEL 22・9610  
FAX 22・2440

新庁舎検討のための協働検討会や懇談会などには、皆さんの皆さんにご参加いただき、また、その中でさまざまなご意見やご提案をいただきましたことを感謝申し上げます。

いただいたご意見の中で、庁舎機能に関する具体的なものは、引き続き実施設計への反映を検討していきます。

なお、ご意見・ご提案への対応状況については、管財課にある資料をご覧ください。市ホームページでも公開しています。

- ④ 環境への配慮**
- 南面・東面を中心に緑化します。
- 西面の吹き抜けには、断熱性の高い複層ガラスを採用します。
- 西面のデザインは、西日を遮る工夫を盛り込みます。
- 電気自動車の充電スタンドを設置します。